

平成 21 年 9 月 28 日

## 県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、雇用情勢が低迷し、生産活動、個人消費、観光関連も低調に推移するなど、厳しい状態が続いている。

生産活動は、電子部品関連が持ち直しているものの、食品関連が伸び悩んでいる。個人消費関連は、新車（乗用車・軽自動車）販売台数が前年並みの水準となったものの、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額は前年を下回った。投資関連では、公共工事が増加したものの、民間建築工事、住宅着工ともに低調。その間、観光入り込み客数も前年を下回った。

### 【生産活動】 ... 低調

**電子部品**関連は、IC 生産が在庫調整の一巡により持ち直しているものの、前年の水準に及ばない。

8月の**生コン**生産（出荷量）は、公共工事向け出荷が前年を上回ったものの、民間工事向け出荷は前年を下回り、全体で前年比 1.8% 減となった。

8月の**紙パルプ**生産は、前年比 18.0% 減と引き続き低調に推移している。

**木材**関係は、住宅建設向け需要が弱いことから、製材品が生産、出荷ともに低調に推移している。

**焼酎**の生産は伸び悩み、未納税出荷の落ち込みで、出荷は減少傾向が続いている。

**かつお節**生産は、堅調に推移している。

### 【畜産関連】 ... 低調

肉用牛（和牛）の枝肉相場は前年を下回る水準に変わりはなく、子牛価格も前年を下回っている。加えて、豚肉相場、ブロイラー相場も前年を下回り、鶏卵相場は上昇したものの、前年の水準には及ばない。

### 【消費関連】 ... 低調

7月の大型小売店（百貨店＋スーパー）販売は、衣料品、食料品ともに前年を下回り、全体では前年比12.4%減と3カ月連続で前年を下回った。

8月の乗用車新車販売台数は、ハイブリッドカーやエコカー減税の効果により、10.6%増と13カ月ぶりに前年を上回った。車種別にみると、普通車が29.5%増、小型車が1.6%増となった。一方、軽自動車は9.3%減と9カ月連続で前年を下回った。

### 【観光関連】 ... 低調

8月の離島を除く主要ホテル・旅館の宿泊客数は、前年比6.9%減と7カ月連続で前年を下回った。オンシーズンにもかかわらず、雨天や台風など天候の影響は少なかったが、新型インフルエンザの本格的流行や前年の「篤姫」効果の反動を受け、全地区で下回った。また、種子島・屋久島地区も同様の理由から減少した。この間、主要観光施設入場者数は、一部を除いて前年を下回った。

### 【投資関連】 ... 低調

8月の公共工事（西日本建設業保証調べ）は、前倒し発注や補正予算の効果もあり、件数、請負金額ともに前年を上回った。

7月の民間建築工事は、棟数、床面積、工事費予定額のすべてにおいて前年を下回った。

7月の新設住宅着工戸数は、特に貸家、分譲（マンション）が前年を大きく下回り、全体で前年比56.9%減と、8カ月連続で前年を下回った。

8月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、前年を下回った。

### 【貿易関連】 ... 低調

7月の**輸出額**は、半導体等電子部品や科学光学機器、タイヤ・チューブなどが大幅な減少となったことにより、全体で61.2%減と5カ月連続で前年を下回った。**輸入額**は、原油及び粗油や穀物および同調整品が大幅な減少となり、全体では前年比50.7%減と9カ月連続で前年を下回った。

### 【雇用情勢】 ... 横ばい

7月の有効求人倍率は、前月を0.01ポイント上回ったものの0.35倍と、雇用情勢は依然として厳しい状態が続いている。

### 【金融情勢】 ... 伸び悩み

**資金需要**は、企業の緊急保証制度等を利用した運転資金が堅調なもの、設備資金が弱含んでいる。

### 【企業倒産】 ... 件数、負債額ともに減少

8月の**企業倒産**は、件数が6件と前年同月(11件)を下回り、負債額も27億15百万円と前年同月(75億51百万円)を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)鹿児島地域経済研究所( 099-225-7491 )